

米国税理士[EA]

Enrolled Agent

2022 Edition

EAで活躍の場を**世界に!!**
国際税務のスペシャリスト!!
就職・転職・キャリアアップ
のアピールにも有効です。

初学者でも
4~8カ月程度で
全科目合格
を目指せます!!

米国税理士試験は、
日本でも受験可能です!

こんな方に
お勧め!

- ★就職活動に活かしたい**大学生の方**
(EAは18歳以上であれば受験可能です)
- ★**国際資格**を取得したい方
(国際資格は、専門知識と英語力の証明になります)
- ★**国際税務**の分野で活躍したい方
- ★**USCPA**(米国公認会計士)を学習したことのある方

EA本科生

[USCPA(TAX)コース(全14回)+EA演習講義(全9回)]

Web通信講座

USCPA(TAX)学習経験者のためのEA対策

[EA演習講義(全9回)]

※米国税理士[EA]講座は、下記割引の対象講座です。(対象コース=EA本科生)

NEXT 5%OFF! 簿記検定講座
割引 ステップアップ割引 10%OFF!

e-uketsuke
受付

TACお申込みサイト



Webで
“いつでも”かんたん申込み!

米国税理士(EA)について

〈米国税理士(EA)とは?〉

“Enrolled Agent”を略して“EA”と呼ばれており、日本語では“米国税理士”と訳されます。米国の内国歳入庁(IRS)が認可する米国の税理士のことで、米国の国家資格です。この資格を取得すると、米国内で税務業務を行えるのはもちろんのこと、国際税務や経営コンサルティング、現在お持ちの資格にプラスすることによるステータスアップ、就職・転職でのアピール等に有効です。

試験は、すべて英語での出題ですが、四肢択一問題で記述がありませんので、条文の丸暗記は不要です。そのため、EAの資格は、初学者の方でも学習開始から4ヵ月～8ヵ月程度で全3科目合格を目指すことができます。また、EAにはLicense登録をするための実務経験が必要ないので、本試験合格後すぐにLicense登録することができ、「EA(米国税理士)」と名乗ることや名刺に記載することが可能です。さらに、EA合格後は、米国税法の基礎部分が試験範囲である、USCPA(米国公認会計士)の合格も狙いやすくなり、さらなるステップアップも実現可能です。

18歳以上

就職・転職

国際税務

USCPA

〈就職活動に活かしたい大学生の方〉

★EA試験は受験資格がなく18歳以上であれば受験が可能です。

近年では、就職や転職の際に、企業から英語力が求められるようになりましたが、英語力だけでは他のライバルとの差別化が難しくなっているのが現状です。そこで、国際資格の中でも比較的短期合格を狙えるEAの資格がおすすめです。EAは、学歴や国籍などの制限がなく、18歳以上であればどなたでも受験可能な試験で、初学者の方でも学習開始から4ヵ月～8ヵ月程度のため、短期で全3科目合格を目指す試験です。また、科目合格でも十分アピールできますので、就職活動に活かしたい大学生の方に非常におすすめです。

〈国際資格を取得して就職や転職に活かしたい方〉

★EA試験合格後、License登録をすると「米国税理士(EA)」と名刺に記載ができます。

EA試験は米国の国家資格で、試験は全て英語で行われます。そのため、EA試験に合格することで「税務の知識」が身に付くことはもちろん、「英語力の証明」にもなります。EAの学習では、個人の税法だけでなく法人関連の税法についても学習しますので、就職・転職後では実務でも資格取得で得た知識を活かすことができます。グローバル化が進んでいる現代では、英語力と税務知識の両方をお持ちの方の需要は年々増加してきており、EAの資格や知識が「これからのご自身のステータスアップ」や、「転職・就職でのアピール」などで有利に働きます。

〈大手税理士法人・国際税務・経営コンサルティングの分野で活躍したい方〉

★税法を正しく理解し扱うことは、企業にとって最も重要なテーマの1つです。

世界を舞台に活躍していくためには、英語力はもちろん、さらにプラスアルファの知識が必要になります。世界で最も影響力のある米国の税法を学ぶということは、米国だけではなく、英語圏に拠点を持つ企業や、それらの企業を支援する会計事務所・税理士事務所等、多くの場所でその知識を活かすことができます。また、EAは、税理士の方や税理士学習経験者の方にもお勧めです。日米の税務を理解することにより、業務の幅を広げることができます。国際税務のスペシャリストを目指す方には是非おすすめしたい資格です。

〈米国公認会計士(USCPA)を学習したことのある方〉

★EAの試験範囲は、USCPA試験のTAXの範囲と内容が重複している部分が多いです。

USCPAで税法の基礎をすでに学んでいる方は、「USCPA(TAX)学習経験者のためのEA対策」で、EA独特の細かな論点を学習するだけになりますので、EA試験対策の問題演習講義(全9回)でEA試験の出題ポイントを押さえていただけます。学習期間の目安は「2～3ヵ月」と短期間で合格に必要な知識を身に付けていくことができます。また、ご自身で問題演習を繰り返していたければ、さらに短期間で合格することも可能になります。

講師メッセージ

内田 順子先生

TAC EA講座 講師
TAC USCPA講座 講師

日本企業の海外進出が進む中、「国際税務」の課題に直面することは少なくありません。資格取得だけでなく、米国税理士(EA)の勉強を通じ「税務に関連する英語表現を学ぶこと」に価値があると考えられます。米国公認会計士(USCPA)学習経験者の方にも米国税法をより深く理解するためにお勧めしたい学習内容となっています。TACのEA講座は問題演習中心で効率的に短期合格を目指すことができるコースです。GLEIMテキスト問題集に掲載の問題にはポイント日本語解説を付け、論点別にA・B・Cにランク分けしています。私と一緒に最小限の努力で最大限の成果を得られるように頑張ります。

小泉 雄一先生

TAC EA講座 講師
TAC USCPA講座 講師

日本の企業においても、米国をはじめとする海外への進出が盛んになってきており、国際税務の場において、EAの取得は、USCPAなどと同様に大きな武器になると考えられます。EAを取得することで、国内の税務のみならず、国外の税務にも精通する専門家として評価されることになるでしょう。そして、EAには取得しやすいという特徴があります。18歳以上であれば受験可能な国際資格なので、就職や転職に生かしたい人は学生時代に資格を取得することも可能であり、以降のキャリアアップに大きく貢献することになるでしょう。税務の場での差別化を図りたい方に、ぜひ目指していただきたい資格です。



合格体験記

TAC EA講座専用サイトにて、さらに多くの合格者の声を紹介しています。ぜひご覧ください。

TAC EA合格体験記

検索



TACだからこそ成し遂げられた短期合格



小ヶ内 健人さん
法政大学卒業

Q：合格までの学習期間は？

各科目1.5ヶ月くらい、3科目で実質5ヶ月くらいです。

Q：EA試験にチャレンジしようと思われた理由やきっかけは？

元々 USCPAの勉強をしていたのですが、3科目合格した時点でEAという資格があることを知ったのが、学習を始めた理由です。USCPAのTAXでの学習経験を活かして、短期合格を目指すことができたのではと思いました。USCPAに全科目合格した後に、同じ年内にEAにも合格することができました。

Q：TACの講座でよかったところ

Gleimの教材を一から学習すると膨大な量になってしまいましたが、TACではそれを、非常にシンプルにまとめてくれていました。最初は、本当にこれだけで大丈夫なのかと不安に思うこともありましたが、試験に必要なところだけをPick upして、シンプルにまとめていたので、合格までに何をやれば良いのかということを早い段階でハッキリさせることができました。ゴールまでの道のりが明確であったことが一番大きかったです。また、改定論点もコンパクトにまとめてあって良かったと思います。

米国税務のスペシャリストを目指して



丸山 敏さん
1983年7月生まれ
慶應義塾大学卒業
証券関連会社勤務

Q：合格までの学習期間は？

トータルでは9ヶ月くらいですが、途中、繁忙期で2ヶ月程度勉強を休止した期間がありましたので、実質は7ヶ月程度です。

Q：TACの講座でよかったところ

担当の先生が、講義内で重要な部分とそうでないところの強弱を明確に示してくれたので、メリハリをつけて学習することができました。講義・教材ともに膨大な試験範囲をコンパクトにまとめられており、出題頻度が高い論点はしっかりと解説されていたので、短期間で合格レベルに達することができました。米国税務に関する基礎知識がなくても、TACの教材だけで十分に合格できると思います。毎朝、始業前に1時間取って講義を聴くことが多かったのですが、講師の先生の熱意ある講義に毎回元気をもらっていました。

Q：これから合格を目指す方へのアドバイス

試験時間は3時間半ありますので、自分のスタイルに合ったタイムマネジメントをするのが良いと思います。私の場合は、最初の1時間で50問を解答し、休憩を15分程取ってから残り時間で50問の解答と見直しをしました。試験時間の使い方は個人で異なると思いますので、本試験のシミュレーションとしてオンライン演習を活用すると効果的だと思います。

ほぼ知識ゼロから半年で合格へ！



井上 雄策さん
1988年生まれ
松山大学卒業
株式会社Crossover International

Q：合格までの学習期間は？

5ヶ月程度。

Q：TACの講座でよかったところ

実際にメールで、講師に学習についての質問ができたところ。
「TAX直前対策まとめ」に重要な論点が端的に全てまとまっていること。
どうしても分からなくて行き詰まったときにはメールで講師に質問をすることができるのも本当に有り難かったです。

Q：これから合格を目指す方へのアドバイス

自分には長期間での学習よりも、短期間で学習した方が向いていると思い、一気に学習し臨みました。米国に住み、不動産を取り扱う中でこの資格が役立つことは多くあると感じています。税務は奥が深く、まだまだ実践して使っていかなければと思う日々ですが、まずはライセンスを取得するというスタート地点をパスできたのはTACの教材のおかげです。「これ！」と1つの教材を決めて、とことんそれを解き進める事が合格の秘訣かと思います。これから試験を受ける方も、私と同じようにTACの教材で良い結果を招く事ができるはずです。

TACがEA試験のプロ集団であることを信じ切ることで



杉山 陽祐さん
日系の海外進出支援コンサルティング会社

Q：合格までの学習期間は？

受講開始から1年程度です。

Q：TACの講座でよかったところ

講師および教材が非常に優れているところです。TACは資格試験専門学校というだけあって、EA試験についてよく研究されていると感じます。合格に必要なエッセンスだけをテキスト1冊にまとめてあるところは本当に有難かったです。EA試験を徹底的に分析した上で、合格に必要なエッセンスだけを必要十分にカバーし、それを丁寧に解説してあるところはさすがだと思います。

Q：これから合格を目指す方へのアドバイス

仕事の合間に細切れの時間をかき集めて勉強しなければならない社会人にとっては、論点をまとめるだけで膨大な作業となりますが、その作業を省くことができるだけでも、TACにお世話になる価値はあります。出題される論点自体はTACのテキストで示されている論点と同じですので、TACのテキストと講義の中で講師が強調した箇所をきちんと自分の中で整理できていれば合格できます。



試験概要

1 受験資格

学歴や国籍等の制限はありません。18歳以上であれば受験できます。

2 試験科目・科目別合格率

EA試験(IRS Special Enrollment Examination)は3科目から構成され、科目合格制です(科目合格は合格日から2年間有効)。
日本でも受験が可能です。どの科目から受験してもかまいません。

試験科目

Part1 : Individuals (連邦個人所得税法および連邦贈与税法・相続税法)

Part2 : Businesses (事業関連の連邦税法)

Part3 : Representation, Practices and Procedures (税務代理業務および諸手続き)

科目別合格率

	Part1	Part2	Part3
2020年～2021年	66%	73%	83%

※Prometric Services Webサイトより URL:<http://www.prometric.com/test-takers/search/irs>→「Results Reported for the SEE」

3 試験方式

- ☐ コンピュータ試験
- ☐ 四肢択一形式 (Multiple choice)
- ☐ 各科目 問題数 100 問 (英語)

4 試験時間

各科目 3.5時間

第1問～第50問が解き終わった時点で試験時間とは別に15分の休憩が設けられます。(休憩後に第1問～第50問に戻ることはできません)

5 受験料

各科目 \$185 (2022年3月現在)

※受験料等については変更になる可能性があります。

6 試験会場

日本では、下記のプロメトリックテストセンター会場で受験できます。

受験時に**パスポート**が必要となります。

東京／御茶ノ水ソラシティ

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ アカデミア5F

電話03-3258-9151

7 受験可能期間

日本国内では、下記の日程で東京・御茶ノ水のプロメトリックセンターで受験可能です。

2022年6月6日～6月17日、8月15日～8月26日

※2022年3月現在で公表されている情報です。最新の試験情報は、下記URLのリンク先からご確認ください。

●Prometric Services Webサイト <https://www.Prometric.com/test-takers/serch/irs> →Review the Candidate Information Bulletin
米国内のプロメトリックセンターにおいては、2022年5月1日～2023年2月28日の期間で受験が可能です。(3月と4月は受験不可)

8 試験結果

試験終了時に試験結果がパソコン画面に表示されます。

採点は科目ごとに行い、得点は40から130ポイントのスケールドスコア*に換算されます。合格ラインは各科目105ポイント以上です。

*スケールドスコアとは、得点した点数に対して問題の難易度等を考慮し補正をした点数のことです。

9 科目合格の有効期限

合格科目の試験日から2年間有効です。

※例えば2022年6月10日にパート1を受験・合格した場合、2年後の2024年6月9日までに、残りの科目を合格しなければ、パート1の科目合格は失効となります。

※各科目年間(2022年5月1日～2023年2月28日の間で)4回まで受験可能です。

米国税理士 [EA] 受験～登録までの流れ

費用 (2022年3月現在)	
① 米国歳入庁 (IRS) に登録 (PTIN※登録)	\$35.95
② プロメトリックセンターで受験予約・支払い	各科目 \$185 \$203(2022年 5 月更新)
③ 受験	
④ 3科目合格	
⑤ 米国税理士 [EA] 登録・支払い	\$67.00

※PTINとは、Preparer Tax Identification Number (申告書作成者識別番号) のことで、米国で報酬を得て申請書を作成する者に要求される番号です。米国税理士 [EA] の登録にはPTINが必要です。
 ※お手続きの際は、必ずご自身で最新情報をご確認ください。 ※料金等については変更になる可能性があります。 ※PTIN登録のためには事前にパスポートコピーへの公証が必要です。
 ※PTIN登録後は、毎年10月16日～12月31日の期間に翌年分の更新が必要になります。

米国税理士 [EA] 登録更新の流れ

費用 (2022年3月現在)	
① PTIN※の更新	\$35.95 ※毎年10月16日～12月31日の期間に翌年分の更新が必要です。
② 継続教育 (CPE) の取得 3年で72単位、毎年少なくとも16単位 (Ethics 2単位含む) 以上の取得が必要	※取得方法により異なる ◎下記、Becker CPEコース参照
③ 米国税理士 [EA] 登録の更新 (3年ごと)	3年ごと \$67.00

※お手続きの際は、必ずご自身で最新情報をご確認ください。TACでは手続きの代行等は行っておりませんので、予めご了承ください。

Becker CPE コース のご紹介

TACの受講生は、Becker社が提供している継続教育 (CPE) のコースを特別価格で受講することができます。

Becker CPE コースに関する詳細は、TAC米国税理士講座へお問い合わせください。ea-info@tac-school.co.jp

継続教育 (CPE) の義務について

高度な専門知識を提供しているEAは常に知識の取得に努め、最新の知識を身に付けていなければなりません。EAライセンスの更新のために継続教育研修 (CPE: Continuous Education) を受け、単位を取得することが義務付けられています。EAでは、3年間で72単位、毎年少なくとも16単位 (Ethics 2単位含む) 以上のCPE取得が必要となります。継続教育の単位は、おおよそ1時間で1CPEとなります。

Bekcerの継続教育 (CPE) コースの特徴!

- Beckerの継続教育コースでは、USCPAのCPEだけでなく、EA (米国税理士) やUSCMA (米国公認管理会計士)、CIA (公認内部監査人) のための継続教育単位も取得することが可能です。また取得した継続教育の単位をUSCPAのライセンスやUSCMAのライセンス用として同時利用することも可能です。
- オンラインでいつでもCPEのコースを受講することができます。
- 価格は29,800円
- EAの継続教育に使用可能なコースは2022年3月現在、およそ150コース、合計300単位程度の単位が取得可能です。その他、USCPAの継続教育に使用可能なコースとして600以上のコースが初回アクセスより12ヵ月間受講し放題となります (1つのコースを受講することによって、1.0から4.0CPEの単位を取得することができます)。
※IRSに申告する際には、小数点以下の時間数は切り捨てになります。
- これらのコースを受講することによってプロフェッショナルとして不可欠な情報をタイムリーで入手できます (最新の基準や動向など)

米国税理士 (EA) を取得することの期待値



米国の税法を学びEAになるということは、その活躍の場は税務申告代理業務に留まりません。昨今の国際化の流れの中で今後、EAに対する需要は急速に高まってくると予想され、ご自身がお持ちの専門性と組み合わせることにより、海外企業や経営コンサルティングとして活躍する機会を得られるなど、将来に幅を持たせることができると考えられます。

EAには継続教育 (CPE) の取得が必要ですが、我々 JSEA のプログラムを通してCPEを取得することも可能です。EAを通し、皆様が広く国際的に活躍できる事を願っております。

JSEA (日本 EA 協会) Japan Society of Enrolled Agents 理事長 土田 満穂
 URL: <http://www.jseatax.org/text/about%20us.htm>



コースガイド

「EA本科生」と「USCPA(TAX)学習経験者のためのEA対策」の比較

EA本科生

USCPA
(TAX)コース
全14回

EA演習講義
全9回

GLEIM
テキスト
問題集

GLEIM
コンピュータ
演習ソフト

講義回数：3時間×23回＝69時間

USCPA(TAX)学習経験者のためのEA対策

EA演習講義
全9回

GLEIM
テキスト
問題集

GLEIM
コンピュータ
演習ソフト

講義回数：3時間×9回＝27時間

合格

▶ USCPA(TAX)コース(全14回)

学習期間：2～3ヵ月 (2022 Edition：2022年4月～5月収録)

米国連邦税法の基礎を学びます。

税法を体系的・効率的に理解するために、各種申告書の作成方法も学習します。

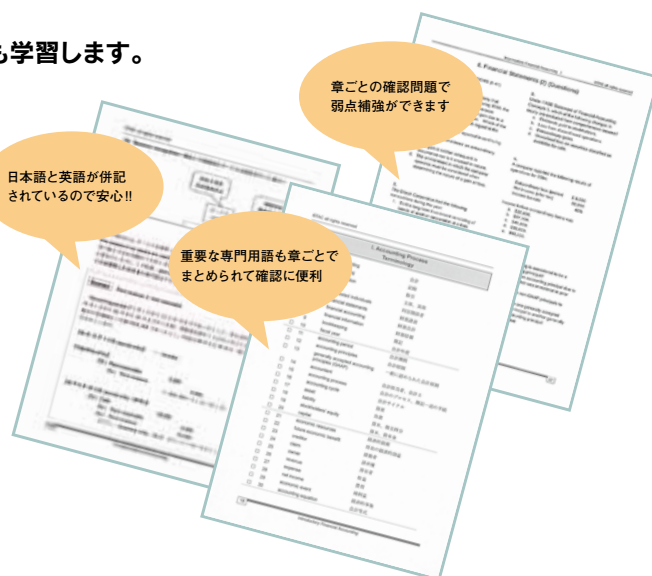
USCPA(TAX)コーステキスト・問題集

講義用

初学者に安心の日本語と英語の併記

EA本科生はUSCPA講座のTAXコースの教材で基本を学びます。学習開始段階の方が無理なく学習を進めていけるように日本語と英語の両方を使用し、基本論点がしっかりと理解出来る丁寧な説明と、わかりやすいレイアウトで構成されています。重要な専門用語や学習内容は章ごとでまとめられているので、学習論点の把握がスムーズです。

さらに、各章ごとに確認問題(10～15問程度)が付いているので、学習内容ごとの理解度の確認と弱点補強に役立つだけでなく、自習の際にも大変使いやすいテキストになっています。段階を踏んで無理なくステップアップしていくこのテキストなら、初学者でも安心して学習を進めていくことができます。



EA演習講義(全9回) & GLEIM

学習期間:2~3ヵ月

講義では主に問題演習を行います。

TACでは、GLEIMテキスト問題集に掲載されている問題を下表の3つにランク分けしていますので、効率良く学習できます。

Aランク	Bランク	Cランク
USCPA 試験内容と重複する基本的な問題	EA 試験特有の上級論点(細かい論点)を含む問題	合否には影響が少ない余力のある方向けの問題(チャレンジ問題)
合格までの流れ	3つのパート(試験)に共通する内容	
①講義での問題演習	講義にて、GLEIMテキスト問題集およびGLEIMコンピュータ演習ソフトから厳選したAランク、Bランクの問題を演習します。 (内訳) Part1: 講義3回、Part2: 講義4回、Part3: 講義2回	
②残りの問題演習	講義で扱わなかったGLEIMテキスト問題集の残りの問題を中心に、補助レジュメのポイント日本語解説を見ながら演習を行ってください。米国税法の基礎知識をお持ちで、演習を繰り返していただければ、AおよびBランクのみで十分合格が可能です。	
③ランダム100問	GLEIMコンピュータ演習ソフトでランダム100問演習にチャレンジしてください。 GLEIMは 75%以上の正答率を合格レベル としています。 1問あたりの解答時間は、「2分程度」が目安です。	

短期合格

学習メディア (Web通信講座)

受講
メリット

- 24時間いつでも好きな時間に何度でも繰り返し受講できる。
- パソコンだけではなく、スマートフォンやタブレット・その他端末を利用して外出先でも受講できる。
- Windows®PCだけでなくMac®でも受講できる。
- 講義録をダウンロードできるので、ノートに写す手間が省け講義に集中できる。



便利で快適!充実の機能!

▶講義動画

教室講義を収録し、インターネット配信します。好きな時間にお好きな場所で、TACの教室講義と同様の学習効果を発揮できます。

▶再生スキップ機能

「10秒」「30秒」「60秒」の3段階で前後にスキップが可能。聞き逃した内容の確認や細かい頭出しもボタン1つで行えます。

▶続きから再生機能

途中で視聴を停止しても、次の視聴時に「前回停止時間から再生」ボタンをクリックすれば、前回停止した箇所から続きを再生できます。



画面は実際の仕様とは異なる場合があります

▶再生速度変更機能

0.8~2.0倍までの7段階から再生スピードを選択できます。予習はじっくりと、復習は高速再生などで、学習スタイルに合わせた使い方ができます。

▶しおり機能

受講中の動画の好きな時点を記憶させることができ、「しおりから再生」ボタンでその場所からすぐに再生できます。

▶全画面表示機能

お使いの端末の画面いっぱいに講義動画を表示させることができます。板書も見やすくなり、臨場感あふれる講義をご受講いただけます。

●お申込み前に必ずTAC WEB SCHOOLの動作環境ページをご確認ください。実際にご受講される端末からTAC WEB SCHOOL(<https://portal.tac-school.co.jp/>)にアクセスしていただき、「動作環境のご確認」ボタンから、動作環境確認ページへお進みください。●スマートフォン・タブレット端末をご利用の場合、一定期間に定められた(データ)通信量以上の通信を行うと、ご契約の各キャリア・プランにおいて通信速度の制御を実施される可能性があります。なお、TAC WEB SCHOOLの動画は「約500~700MB/2時間半」になります。●ダウンロードした動画のプレーヤーは、ブラウザでのプレーヤーとは異なり、再生速度変更以外の機能はご利用いただけません。
※Windowsまたはそのマイクロソフト製品の名称および製品名は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。※Macは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

注目!

スマホやタブレットのデータ通信料やパケット料金が気になるあなたへ

アプリで動画のダウンロードが可能になりました。データをwi-fi環境で事前にダウンロードしておけば、その後2週間、ネット接続なしで講義動画を視聴することができます! また、その期間後も、受講期間内であれば何度でも再ダウンロードすることが可能です。



コースガイド

EA本科生

【USCPA(TAX)コース(全14回) + EA演習講義(全9回)】

2022 Edition (Web通信のみ)

対象 日商簿記3級程度の知識をお持ちの方

EA試験の範囲は、USCPA試験のTAX範囲と重複するため、基礎部分はUSCPA講座TAXコースで学習していただき、試験対策をEA演習講義で行うコースです。

使用教材

USCPA(TAX)コース (全14回) Text Ver.5.0

- テキスト 2冊
- 問題集 2冊
- 問題集問題文翻訳集
- Web講義①～⑭ (2022年4月～5月収録)

EA演習講義(全9回)

- GLEIM テキスト問題集 3冊 (Part1,2,3)
- GLEIM 全問ポイント日本語解説集 3冊 (Part1,2,3)
- GLEIM コンピュータ演習ソフト (オンライン)
初回ログインから1年間有効
- Web講義①～⑨
- 厳選問題要点ノート 3冊 (Part1,2,3)
- 厳選問題文翻訳集 1冊 (全Part)

科目	講義回数
Part1	3回
Part2	4回
Part3	2回

◆コースコード

申込期限2023年4月30日

講座No.	コースNo.				コース名	クラスNo.	受講料	e受付
	4月～6月入学	7月～9月入学	10月～12月入学	1月～4月入学				
09	238-111	238-112	238-113	238-114	EA本科生(2022 Edition) 国内	W1	¥170,000 (10%税込)	●
09	238-121	238-122	238-123	238-124	EA本科生(2022 Edition) 海外	W1	¥185,000 (海外発送手数料込)	—



DVDフォロー

コース名	受講形態		コースNo.	クラスNo.	受講料	発送日
EA本科生DVDフォロー	国内	DVDフォロー	238-151	97	¥22,000	2022年7月29日
	海外	DVDフォロー	238-161	97	¥27,000	2022年7月29日

※受講した同コースの講義をDVDで追加購入することができる制度です。

◆発送日程

発送日	Web配信日	発送教材・Web配信内容
4/15	4/22	＜USCPA(TAX)コース教材 (Ver.5.0)＞ ● Federal Taxation Text Vol.1、Vol.2 ● Federal Taxation 問題集 Vol.1、Vol.2 ● 問題集問題文翻訳集 ○ USCPA(TAX) Web 講義①～④
6/10	6/17	○ USCPA(TAX) Web 講義⑤～⑭ ＜EA演習講義教材＞ ● GLEIM テキスト 3冊 (Part1,2,3セット) ● 厳選問題要点ノート 3冊 (Part1、Part2、Part3) ● 厳選問題文翻訳集 1冊 (全Part) ● GLEIM 全問ポイント日本語解説集 3冊 (Part1、Part2、Part3) ● EA Web 講義 (Part1 : ①～③) ● EA Web 講義 (Part2 : ①～④) ● EA Web 講義 (Part3 : ①～②)

	お申込み 開始日	教材発送 開始日	Web配信 開始日	受講 有効期限
4～6月 入学	2022年 4月11日	2022年 4月15日	2022年 4月22日	2023年 6月30日
7～9月 入学	2022年 6月15日	2022年 6月24日	2022年 7月1日	2023年 9月30日
10～12月 入学	2022年 9月15日	2022年 9月23日	2022年 10月1日	2023年 12月25日
2023年 1～4月 入学	2022年 12月15日	2022年 12月20日	2023年 1月9日	2024年 3月31日

※諸般の事情により、日程を一部変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。

教材一覧

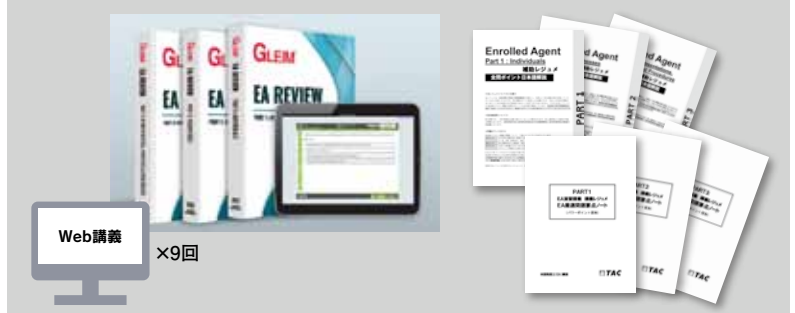
＜USCPA(TAX)コース教材＞



Web講義

×14回

＜EA演習講義教材＞



Web講義

×9回

※0からはじまる会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金(¥10,000・10%税込)が必要です。
会員番号につきましては、TAC各校または、カスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。

USCPA(TAX)学習経験者のためのEA対策

【EA演習講義(全9回)】

2022 Edition (Web通信のみ)

対象 USCPA(TAX)学習経験者

米国連邦税法の基礎知識をお持ちの方向けコースです。
全9回の演習講義で試験対策を行います。

使用
教材

EA演習講義(全9回)

- GLEIM テキスト問題集 3冊 (Part1,2,3)
- GLEIM 全問ポイント日本語解説集 3冊 (Part1,2,3)
- GLEIM コンピュータ演習ソフト(オンライン)
初回ログインから1年間有効
- Web 講義①～⑨
- 厳選問題要点ノート 3冊 (Part1,2,3)
- 厳選問題文翻訳集 1冊 (全Part)

科目	講義回数
Part1	3回
Part2	4回
Part3	2回

◆コースコード

申込期限2023年4月30日

講座No.	コースNo.				コース名	クラスNo.	受講料	e受付
	4月～6月入学	7月～9月入学	10月～12月入学	1月～4月入学				
09	238-211	238-212	238-213	238-214	USCPA(TAX)学習経験者のためのEA対策(2022 Edition) 国内	W1	¥115,000 (10%税込)	●
09	238-221	238-222	238-223	238-224	USCPA(TAX)学習経験者のためのEA対策(2022 Edition) 海外	W1	¥125,000 (海外発送手数料込)	—



DVDフォロー

コース名	受講形態	コースNo.	クラスNo.	受講料	発送日
EA対策DVDフォロー	国内	238-251	97	¥12,000	2022年7月29日
	海外	238-261	97	¥17,000	2022年7月29日

※受講した同コースの講義をDVDで追加購入することができる制度です。

◆発送日程

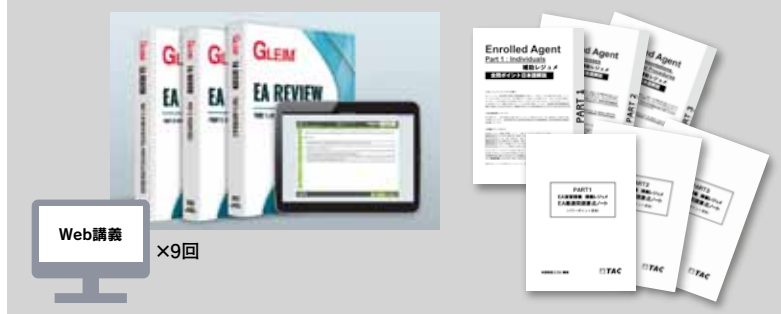
発送日	Web配信日	発送教材・Web配信内容
5/24	5/27	＜EA演習講義教材＞ ● GLEIM テキスト 3冊 (Part1,2,3セット) ● 厳選問題要点ノート 1冊 (Part1) ● GLEIM 全問ポイント日本語解説集 1冊 (Part1) ○ EA Web 講義 (Part1:①～③)
6/10	6/17	● 厳選問題要点ノート 2冊 (Part2、Part3) ● 厳選問題文翻訳集 1冊 (全Part) ● GLEIM 全問ポイント日本語解説集 2冊 (Part2、Part3) ○ EA Web 講義 (Part2:①～④) ○ EA Web 講義 (Part3:①～②)

※諸般の事情により、日程を一部変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。

	お申込み 開始日	教材発送 開始日	Web配信 開始日	受講 有効期限
4～6月 入学	2022年 4月11日	2022年 5月24日	2022年 5月27日	2023年 6月30日
7～9月 入学	2022年 6月15日	2022年 6月24日	2022年 7月1日	2023年 9月30日
10～12月 入学	2022年 9月15日	2022年 9月23日	2022年 10月1日	2023年 12月25日
2023年 1～4月 入学	2022年 12月15日	2022年 12月20日	2023年 1月9日	2024年 3月31日

教材
一覧

＜EA演習講義教材＞





グライム About GLEIM

GLEIMとは米国の米国税理士[EA]受験指導校です。GLEIMの教材は出題頻度の高い重要論点を厳選しており、論点ごとに要点が簡潔にまとめられているため、効率的に学習が可能です。

さらにTACではこのGLEIMテキスト問題集に掲載されている問題に日本語のポイント解説をつけておりますので、安心して学習に取り組めます。

TAC+GLEIM=短期合格!

GLEIMテキスト問題集 (英語)



2022 Edition (2022年5月～2023年2月試験対応)

テキスト問題集 3冊 (Part1、Part2、Part3 各1冊)

GLEIMコンピュータオンライン演習ソフト (インターネット接続環境必須)

Practice Exam 本試験と同じ形式、同様の機能を装備!

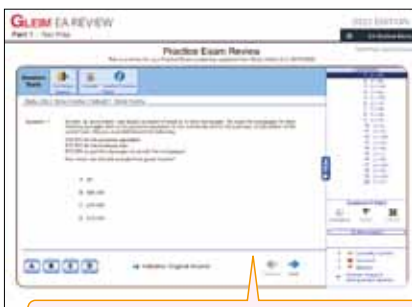


計算はコンピュータ画面の電卓をします。

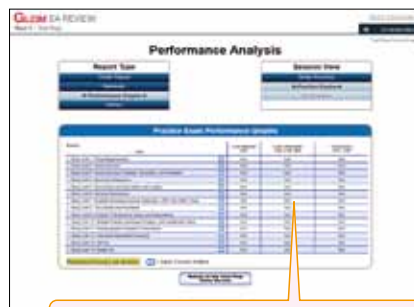
ここがスゴイ!

- ★GLEIMなら本試験さながらの問題演習ができるので実践的に合格力を身に付けられます。
- ★本試験同様、問題数を100問に設定し、ランダムで出題させることも可能です。

Study Session 解答解説やパフォーマンスグラフの表示も可能!



解答解説の表示も可能! 知識の再確認もカンタン!!



自動採点機能付き、未解答論点も一目瞭然!

学習のポイント!

- ★苦手な論点を重点的に学習し、まんべんなく解答できるようにしましょう。
- ★分からない問題は解答解説を表示させ、解き方と知識を確認しましょう。
- ★GLEIM教材は75%以上を合格レベルとしています。パフォーマンスグラフを見ながら、75%以上の正答率を意識しましょう。

初回ログインから1年間有効

※初回ログインは、受講期限内に行ってください。

Windows[®]、Mac[®]、スマートフォン、タブレット端末対応

※Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

※Macは、Apple Inc.の商標です。

フォロー制度



米国税理士 [EA] 受講生専用サイト

最新試験情報・受験手続方法・EA登録・更新情報など必要な情報をインターネット上にご用意しています。



※受講生専用ページでご覧いただけるコンテンツ

- ・重要なお案内
- ・GLEIM教材のご利用方法
- ・PTIN登録・更新
- ・受験手続
- ・EA License登録
- ・EA License更新
- ・再受講方法
- ・教材アップデート
- ・講座からのお知らせ

※改訂表について

TACでは、お申込みいただいたEA演習講義の翌Editionまでの主要な改訂表(日本語)を独自に作成いたします。受講生専用サイトからダウンロード可能です。

例) 2022 Editionをご受講いただいた場合、2023 Editionの改訂表のダウンロードが可能ですので2023年度も安心して受験が可能です。



質問メール (i-support)

疑問点などをメールでご質問いただけます。TACの講師、専任スタッフがわかりやすく、丁寧にお答えします。(受講期間内に、TAX講義は20回、EA講義は各Part10回(計30回)までご質問いただけます。)
※日本語への翻訳依頼はお断りさせていただいております。



USCPA講座 TAX教室講義フリーパス制度

EA本科生の方は、受講期限内であれば、USCPA講座のTAX教室講義に自由にご参加いただくことが可能です。(1講義につき1回)日程に関しましては、USCPA講座パンフレットおよびHPをご確認ください。

※教室講座へご出席される場合は、教材と会員証を必ずご持参ください。



DVDフォロー (有料フォロー)

EA本科生、USCPA(TAX)学習経験者のためのEA対策コースをお申込みの方が、同コースの講義をDVDで追加購入することができる制度です。(追加費用については、各コースのコースコードをご参照ください。)



自習室

TACでは授業等で使用していない教室を自習室として開放しています。

※受講有効期限内に限りです。

※教室の使用状況により自習室として開放できない場合もございます。また自習室内でのパソコンの使用につきましてはTAC各校にお問い合わせください。



再受講制度 (有料フォロー)

■ EA 本科生

■ USCPA(TAX) 学習経験者のためのEA対策

を受講された方が、受講期間終了時から2年間、TACで開講しているEA講座を安価な受講料で再受講できる制度です。苦手科目の克服や、最新のGLEIM教材のご購入等にご活用ください。

再受講制度 コースコード

講座No.	コースNo.				コース名	クラスNo.	通常受講料	再受講料
	4月～6月入学	7月～9月入学	10月～12月入学	1月～4月入学				
09	238-11A	238-11B	238-11C	238-11D	EA本科生(国内)	W1	¥170,000	→ ¥85,000 (10%税込)
09	238-12A	238-12B	238-12C	238-12D	EA本科生(海外)	W1	¥185,000	→ ¥92,500 (海外発送料込)
09	238-21A	238-21B	238-21C	238-21D	EA対策(国内)	W1	¥115,000	→ ¥57,500 (10%税込)
09	238-22A	238-22B	238-22C	238-22D	EA対策(海外)	W1	¥125,000	→ ¥62,500 (海外発送料込)

★発送日程、受講有効期限については、各コース(P7～P8)と同様となりますので各ページをご参照ください。

※再受講制度をご利用される場合には、TAC米国税理士(EA)講座の受講生専用ページからお申込方法をご確認ください。

無料ガイダンスのご案内

米国税理士試験合格者の仕事や試験制度、TACのコースについて説明いたします。ガイダンス終了後個別相談も承ります。

◎当日は、直接会場へお越しください。

最新ガイダンス日程 (オンラインガイダンス日程もこちらから)

最新のガイダンス日程は、EA講座HP
(https://www.tac-school.co.jp/kouza_ea/)にてご確認ください。

予約不要

新宿校		
2022年 4月	16(土) 14:30~15:30	不定期でオンラインガイダンスを実施しています。詳細はHPからご確認ください。
7月	16(土) 14:30~15:30	
10月	15(土) 14:30~15:30	

※2023年以降のガイダンス日程は、EA講座HPにてご確認ください。
(https://www.tac-school.co.jp/kouza_ea.html)

EAガイダンス
動画配信中! 無料

<https://www.tac-school.co.jp/>

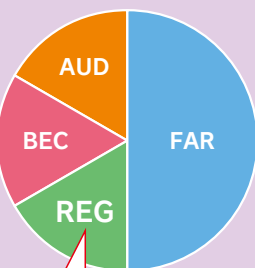
TAC動画チャンネルEA

検索

※PC上の動画で講座説明会を随時ご覧いただけます。TAC HP(<https://www.tac-school.co.jp/>)→TAC動画チャンネル→米国公認会計士(USCPA)→「米国税理士(EA)」をクリックしてご覧ください。

米国公認会計士(USCPA)講座のご案内

ステップアップが
オススメです!!



米国税理士(EA)で学習する内容は、REGの内容と重複しています。

米国公認会計士(USCPA)試験の
科目別学習量のイメージ

合格率情報

科目名(全4科目)	合格率
FAR(財務会計)	49.98%
BEC(企業経営環境・経営概念)	65.56%
REG(諸法規)	62.29%
AUD(監査および諸手続き)	52.84%

(米国公認会計士協会公表データより)

会計初学者の方

USCPAの試験科目であるREG(諸法規)は、4科目ある試験科目の中でFAR(財務会計)に次いでボリュームが多く、その大半をTAX(税法)の内容が占めています。EAを学習いただいた方は、他の方よりも有利にUSCPAの試験を進めていただくことができます!

NEXT割引
5%OFF!

総合本科生 国内受講料

受講形態	通常受講料(10%税込)	割引受講料(10%税込)
教室・ビデオブース	¥484,000	⇒ ¥459,800
Web通信	¥515,000	⇒ ¥489,250

最新情報は米国公認会計士講座専用のホームページで!

<https://www.cpa-tac.com/us/>

申込方法

お手続きは簡単です!

詳細については、TAC各校までお問い合わせください。

☆0から始まる会員番号をお持ちでない方は、入会金(¥10,000・消費税税込)が別途必要です(入会金不要講座・免除講座を除く)。会員番号につきましては、TAC各校までお問い合わせください。

下記の注意事項を必ずお読みの上、お申込みください。

注意事項

- 当案内書の有効期限は、2023年4月までになります(コースにより申込期限が異なりますので、確認の上お申込みください)。
- 未成年者(20歳未満・2022年4月1日以降18歳未満)が受講申込み(受講料5万円以上)をする場合には、別途親権者の自筆による「同意書」の提出が必要です。
- TAC提携校では、一部お取扱いできない場合もございますので、予めご了承ください。

TAC受付窓口で
お申込みの場合

講座申込書にご記入のうえ、受講料を添えて受付窓口へお持ちください。お支払方法は以下のとおりです。

- ①現金でのお支払い
- ②クレジットカードでのお支払い

※下記に表示のあるクレジットカードがご利用いただけます。ダイナースカードはご利用になれません。

※翌月一括がボーナス一括(利用できない期間があります)をご選択いただけます。

※現金と併用してお支払いいただくこともできます。

※TAC教育ローンの借入へのご利用はできません。

③デビットカードでのお支払い

※お客様ごとに設定されている支払限度額について、ご利用いただけない一部カードについて、利用可能時間・曜日については、予め取引先金融機関にお問い合わせください。

※TAC教育ローンの借入へのご利用はできません。

④TAC教育ローン(分割払い)でのお支払い

(30,000円以上のお申込み)

※TAC教育ローンをご利用の際は、別途案内書をご参照ください。

インターネットで
お申込みの場合



e受付では、お申込み可能な商品が限られております。詳細はe受付サイトにてご確認ください。

お支払いは、1回、2回、ボーナス一括払いに加え分割払いがご利用いただけます。

①クレジットカード

お支払いは、1回、2回、ボーナス一括払いに加え分割払いがご利用いただけます。

②コンビニ決済(※)

30万円までのお取扱いとなります。

③銀行振込(三菱UFJ銀行)(※)

「お申込み内容確認メール」にてご案内させていただきます。

④ペイジー(※)

各お支払い方法についての詳細は、e受付サイトにてご確認ください。

<https://ec.tac-school.co.jp/>

(※)コンビニ決済、銀行振込、ペイジーの振込手数料はお客様負担となります。

また、ご利用は申込締切日の8日前までとなります。

郵送で
お申込みの場合

■銀行振込
(口座名)TAC様
(振込先)みずほ銀行/神田支店
普通預金2142263

■郵便振替
(口座番号)00140-4-74476
(名称)TAC株式会社

①講座申込書②受講料の

振込控え(インターネットバン

キングの場合は振込完了

画面を出力)を添付してくだ

さい。

(送付先)

TAC申込手続係

〒101-8383

東京都千代田区神田三崎町

3-2-18

※振込手数料はお客様負担と

なります。

※原則として前払いとなります。

大学生協等代理店で
お申込みの場合

生協等の専用申込書に記入し、割引受講料をお支払いください。

※取扱店舗により申込方法が異なる場合がございます。また、一部お申込みのできない講座・コースもございます。

※生協等で「申込書類」を必ず受取ってください。

↓

TAC受付で講座申込書に記入し、「申込書類」(生協等で受

取)とともに提出

通信の方は店舗から受取った

返信用封筒に「申込書類」(生

協等で受取)「講座申込書」を

入れてお送りください。

お問い合わせ

ea-info@tac-school.co.jp

資料請求等は

通話無料

0120-509-117

[受付時間] 10:00~17:00 ※営業時間変更の場合がございます。詳細はHPでご確認ください。

●札幌校 011-242-4477 ●仙台校 022-266-7222 ●水道橋校 03-5276-0271 ●新宿校 03-5322-1040 ●早稲田校 03-5287-4940 ●池袋校 03-5992-2850
●渋谷校 03-3462-0901 ●八重洲校 03-6228-8501 ●立川校 042-528-8898 ●中野駅前校 042-678-7210 ●町田校 042-721-2202 ●横浜校 045-451-6420
●日吉校 045-560-6166 ●大宮校 048-644-0676 ●津田沼校 047-470-1831 ●名古屋校 052-586-3191 ●京都校 075-351-1122 ●梅田校 06-6371-5781
●なんば校 06-6211-1422 ●神戸校 078-241-4895 ●広島校 082-224-3355 ●福岡校 092-724-6161

092-0902-1008-16

資格の学校
TAC